

第7回

ERATO イノベーションセミナー

ERATO Nomura Project : The 7th Innovation Seminar



日時：2019年 2月 21日(木) p.m. 3:30~p.m. 5:00

Date/Time: February 21 (Thu), 2019 p.m. 3:30 - p.m. 5:00

会場：筑波大学第二エリア 2B 棟 411 室

Venue: Build. 2B 411, University of Tsukuba

講師：田村 具博 氏

産総研 生物プロセス研究部門 部門長

Speaker **Dr. Tomohito Tamura**

Director /Bioproduction Research Institute

National Institute of Advanced Industrial Science and Technology

バイオものづくりによる 持続可能な社会実現に向けて

バイオエコノミーの拡大が予測される中、長期的に持続可能な成長を目指すバイオを基盤とした研究プロジェクトが複数立ち上がっている。微生物や植物を宿主としたバイオものづくりは、グリーンバイオ、ホワイトバイオそしてレッドバイオの各分野に大きく貢献すると考えられ、生物プロセスを制御し省エネルギー・低コストなものづくり技術が確立できれば、化学合成では生産が難しい有用物質の創製、従来法に対する生産性の高度化が可能となる。一方、バイオものづくりが大きく発展すると、原料から消費者へ生産物・製品が流れていくサプライチェーンに対する課題も顕在化すると予想され、ボトルネックを解消し CO2 排出量削減、炭素循環社会構築、持続可能な社会を実現に向けた研究展開も必要になる。

筆者は、生物プロセスの高度化には宿主—ベクター系の多様化とツールの開発が必要と考え放線菌を宿主とした系を構築して来た。また、現在バイオプロセスの廃水処理に焦点を当てた研究にも着手している。

今回は、水に難溶なビタミン D を基質とした微生物変換技術に加え、上記に関連する研究内容を自身のみならず所属研究部門の内容も含め紹介したい。



お問い合わせ：erato-office@un.tsukuba.ac.jp
ERATO 事務室

主催：JST ERATO 野村集団微生物制御プロジェクト
<http://www.jst.go.jp/erato/nomura/>

参加費無料
事前申し込み不要

